



建物は香織さんの父親である
釧路在住の1級建築士、柏木
茂さんが設計した

靴を脱いで入ると、途端に空
気が変わったような不思議な感
覚に。椅子とテーブルは一組
一組高さが違う



「それぞれ思い思いの時間を過ごしていただきたいと思います」と香織さん

人が集まり出会いを生む 自然の心地よさがあります

café 旭荘 旭川

赤いれんがの煙突がさりげなく素敵な建物へ入ると、ほのぼののオーラをまとった居倉健さん、香織さん夫妻が、朗らかな笑顔で迎えてくれる。「いい時間を過ごしてもらえ、るカフェを二人でやりたかったんです」と、大きなナラ材のテーブルにコーヒーをそつと置いて笑顔を見せる香織さん。ご主人の健さんは料理担当で、生地から手作りするピザやパスタは、素材ながらも素材の味わいが生きている。薪ストーブに火が灯り、まるで山荘か山小屋のような店内は、「木や自然のものを使って設計しているんです。自然に人が集まり、出会った人々がほっとくつろげる、そんな場所、空間にしたかった」。床にはスギの足場板、ユニークなカンデーハウスの椅子に旭川家具のテーブル。三角の天井には大きな梁、壁は珪藻土。穏やかに流れる時間がとても心地よい、普段とは違う別空間にいるよう。

「空間をゆっくりと楽しんでください。ピザもおいしいですよ」と健さん



チーズとペッパーのピザ700円。2人でピザとパスタをシェアしても◎。「たく」のミニコーヒー(モカ・250円)は食事した人のみ

奥部のノースブレインファームの牛乳ソフトを使うたコーヒーソフト350円。市内で自家焙煎している「旬の珈琲たく」のモカ450円



●café 旭荘● 旭川市旭町1条2丁目439 電話：0166-52-0031

営業時間：9:30～19:00 定休日：日曜 ※12月29日は17:00まで。12月30日～1月6日は休み ② 5～6台